

2015年5月26日

全国のアソシエイトから寄せられた200のアイデアから新商品4品が誕生
西友、惣菜子会社「若菜」初の商品開発コンテスト優秀作品を商品化
若菜は職場での女性の活躍推進やアソシエイトの参画意欲向上に積極的に取り組みます

合同会社西友では、西友の100%子会社で惣菜の開発・製造・販売を担う株式会社若菜のアソシエイト*を対象とした「商品開発コンテスト」の優秀アイデアを商品化したお弁当やおにぎりなど4品目を5月28日(木)より順次、全国の342店舗にて販売いたします。

*西友、若菜では会社で働く仲間を「アソシエイト」と呼んでいます。



チーズおかかおにぎり 75円



マグロビビンバ風丼 498円



豆腐ハンバーグのすき煮風弁当 480円



サンドランチパック Japan! 370円

若菜では、昨年10月に全国の惣菜売場や若菜事業所で働くアソシエイトを対象に初めて「商品開発コンテスト」を実施。“現在の売場にはないもの”“自宅の定番料理”“お出かけの際便利に食べられるもの”など、自由なテーマでアイデアを募集することで、よりお客様のニーズに合う商品を開発することを目指しました。公募を通じて約200件のアイデアが集まり、味はもちろん、見た目・価格・容量のほか、原料調達やオペレーションを選考ポイントとした計3回にわたる社内審査を実施。店舗アソシエイトの最終投票を経て、4つの商品が誕生しました。

商品化されたのは「チーズおかかおにぎり (75円)」「マグロビビンバ風丼 (498円)」「豆腐ハンバーグのすき煮風弁当 (480円)」「サンドランチパック Japan! (370円)」の4品目で、いずれもアソシエイトとして日ごろ売場でお客様のニーズに接する中で生まれた視点、また、家族のために食事を作る母の視点や生活者としての視点を活かして考案されたものです。

今回の商品開発コンテストは、自らメニューを考え商品開発に携わることで、アソシエートのモチベーションを高め、職場や会社への参画意欲を高めることを目的としております。特に若菜ではアソシエートの約8割を占める女性の育成に力をいれており、女性の活躍・成長がビジネス成長の鍵と考えています。すでに、売場マネージャーへの登用の機会の増加や正社員への登用制度を導入するなど、一人ひとりの能力を引き出すために体制を整えています。今後もその一環として商品開発コンテストを継続する予定です。

【商品概要】

商品名	価格	開発のポイント・商品特徴
チーズおかかおにぎり *5/28 発売	75 円	定番のおかかにチーズを組み合わせる斬新な発想。意外性のある組み合わせは相性バツグン。 〔関東運営部 富田元美さん作〕
マグロビビンバ風丼 *5/28 発売	498 円	具材は今までの寿司ネタを使い、売場で展開していなかった韓国風の味付けの商品。マグロのたたきと切り落としを使うことで食感の違いを楽しめるように工夫。暑さで食欲が落ちやすいこれからの時期にぴったりの商品です。 〔浜北店（静岡県） 平井和美さん作〕
豆腐ハンバーグのすき煮風弁当 *6/4 発売	480 円	ごはん部分を麦飯にすることで健康ニーズに対応。ご高齢の一人暮らしやご夫婦二人暮らしの方があまり作らない“すき焼き”の味を、豆腐ハンバーグで楽しめます。 〔二俣川店（神奈川県） 柏木幸枝さん作〕
サンドランチパック Japan! *今夏発売予定 *商品名等が変更になる場合があります	370 円	おにぎりの可能性を高める新しいアイデアのおにぎり。スポーツ観戦や運動会で応援しながら片手で食べられるおかず+ご飯のボリュームある商品。中の具やご飯のアレンジを変えることで今後も商品のバリエーションが増えることが期待されます。 〔関西運営部 木村隆子さん作〕

※店舗により、品揃えが異なる場合がございます。

※表示価格はすべて税抜です。

【株式会社若菜概要】

本社所在地： 埼玉県川越市下赤坂 1795-1

創業： 1975 年

株主： 合同会社 西友 100%

代表者： 代表取締役社長 中村 真紀

事業内容： 惣菜商品の製造・販売

店舗数： 西友店内 342 店/西友全店舗数 348 店舗、惣菜専門店 56 店舗

工場所在地： 9ヶ所ー北海道、宮城、埼玉（川越・加須）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡・広川）